国内最大クルーズ船「飛鳥Ⅱ」の寄港による観光産業の活性化

― 茨城港常陸那珂港区（ひたちなか市） ―

常陸那珂港区の役割

◆ 茨城港常陸那珂港区は，コンテナ貨物や建設機械等ＲＯＲＯ貨物※1の物流拠点であるとともに，大型クルーズ船の受け入れにも対応しています！

※1 RORO貨物・・・貨物を積んだトラック等を船でそのまま運ぶこと

飛鳥Ⅱとは

日本籍船最大のクルーズ客船

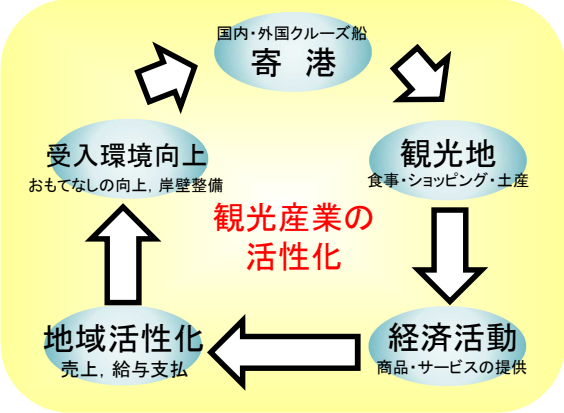
船内アクティビティー，リラクゼーション，食事が豊富であり，クルーズ専門誌による読者投票「クルーズシップ・オブ・ザ・イヤー」第１位を1992年から連続受賞し，高い評価を受けている。

（全長241m×全幅29.6m，客室462室）

クルーズ船寄港による効果

◆ クルーズのオプショナルツアーにより，寄港地や観光地の観光消費が増加し，観光産業の活性化に寄与！

◆ １回の寄港による経済波及効果は，およそ7千万円！※2



※2「経済波及効果分析シート(茨城県統計課)」を基に港湾課が試算